

氏名	大塚愛二		
学位の種類	医学博士		
学位授与番号	甲第567号		
学位授与の日付	昭和59年3月31日		
学位授与の要件	医学研究科生理系解剖学専攻 (学位規則第5条第1項該当)		
学位論文題目	Microvascular architecture of the pampiniform plexus-testicular artery system in the rat. A scanning electron microscope study of corrosion casts. (ラット蔓状静脈叢—精巣動脈系の微小血管構築, 鋳型の走査電子顕微鏡観察)		
論文審査委員	教授 新見嘉兵衛	教授 大塚長康	教授 大森弘之

### 学位論文内容の要旨

ラットの蔓状静脈叢の血管構築を鋳型走査電子顕微鏡法で観察した。この静脈叢は、多数の吻合を繰り返す静脈の太い束によって構成され、精巣動脈のコイル状の部分に完全にかつ密接に覆っていた。こうして蔓状静脈叢と精巣動脈との間に広い接触面が保たれることにより、動静脈間で熱交換が行われ、精巣の低温状態が維持されると考えられる。精巣上体動脈も精巣上体静脈網によって包まれていた。この動静脈間においても熱交換がなされうると考えられる。精管の血管系には、このような熱交換の可能性のある血管構築（動・静脈の密接な絡み合い）は観察されなかった。精巣動脈と蔓状静脈叢との間には、粗な毛細血管網が常に見られ、精巣上体動脈より枝を受け、蔓状静脈叢に注いでいた。

### 論文審査の結果の要旨

本研究はラットの蔓状静脈叢の血管構築を走査電子顕微鏡法で研究し、特にこの静脈叢と精巣動脈との関係を明らかにしたもので、この方面について重要な知見を得たものとして価値ある業績であると認める。

よって、本研究者は医学博士の学位を得る資格があると認める。